



継続・継続 デジタル用語

※重要※

WEB 管理者の皆さまへ

6/15 より

**バックボタン
ハイジャッキング**は
規制の対象となります

赤字の言葉をご存知ですか？

バックボタンハイジャッキングとは、WEB ページなどの閲覧時に戻るボタンを押しても、元のページではなく異なるページを表示する手口のことです。

利用者に不快な体験をさせることが理由となり、迷惑行為として認定され「バックボタンハイジャッキング」と命名されました。

規制の理由として、この手口を用いて表示されるページには通販や SNS に関連する広告が大量に掲載されている傾向が非常に強く、広告を偽って発生するサポート詐欺や詐欺サイトへの誘導を行い、個人情報流出の温床になっている点があります。

6月15日以降はこの手口を用いる WEB ページに対して、表示順を下げるなどの様々なペナルティーが課される予定です。

バックボタンハイジャッキングの仕組みと現状

仕組みとしては履歴の中に表示させたいページを勝手に追加するものです。

→ ■ が本来 → ■ は改ざんされた履歴

19:20 ページ A

19:23 ページ B

19:24 別ページ 2

19:24 別ページ 1

現在閲覧中のページ

発生件数の比較データによると PC と比スマホでの発生率が高く、中でも SNS 経由の事例が多数報告されています。

PC よりも操作が単純化され対処手段が少ない点、画面全体に表示しやすくパニックで誤操作を招きやすい点が狙われているようです。

---防止はできないのか？---

標準技術の乱用のため、セキュリティ対策ソフトは移動先の怪しいサイトの表示防止は行いが履歴の改ざん自体の防止は難しい。そのためGoogleは意図的に目につきづらくする、広告の利用停止といった経済的なペナルティーの採用を発表しました。

見てよ!!





私のイチオシ

今回ご紹介いただいたイチオシは「ALSOK 富山四季防災館」です。

今年4月にリニューアルされ、従来の展示に加えて、水没した車内や VR 装置を用いた避難、最大震度7の体験が行えるようになりました。館内スタッフの「備えるにしても、想像だけと体験済みの差は大きい」という一言が強く心に残ったそうです。



本クラブ通信がパソコンやスマホでもご覧いただけるようになりました。下記の URL または右の QR コードよりアクセス可能です

上記事補足：今回対策を行うのはGoogle検索のみ、ヤフーや Bing および SNS のリンクへの対応は未定。バックボタンハイジャッキングが発生した際の対策としては、タブを閉じるまたは画面内の「:」ボタンやメニューから履歴一覧を呼び出し目的のページに戻るなどが有効。